

あなたが支える市民活動応援事業実績報告書

50

大分市長 足立 信也 殿

所在地 大分市大字中尾字門田 501 番地 11
団体名 NPO 法人賀来衆倶楽部
代表者氏名 代表者 築城 久宣
電話番号 097-549-0353
担当者
担当者連絡先

あなたが支える市民活動応援事業補助金交付要綱第13条の規定により、下記のとおり報告します。

記

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 交付決定年月日 | 令和5年8月28日 |
| 交付決定番号 | 協働 第1058号 |
| 2. 事業名 | 中高齢者の体力維持・向上と交流の場づくり |
| 3. 補助金の交付決定通知額 | 239,038円 |
| 4. 補助金の概算交付額 | 0円 |
| 5. 補助金の精算額 | 239,038円 |
| 6. 事業の成果 | |

コロナが5類移行になり平常を取り戻していますが、感染対策は取りながらの事業展開をし、参加者も健康への関心が高く、意識して活動に取り組んでいます。
スポーツや文化活動を通して、体力維持・増進や脳トレのメニューを楽しみながら交流の場を広げています。

7. 添付書類 (1)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書
(2)あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書
(3)その他市長が必要と認める書類

(この内容は、大分市のホームページ等で公表いたします。)



あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業報告書

団 体 名	NPO 法人 賀来衆倶楽部			
事 業 名	中高齢者の体力維持・向上と交流の場づくり			
主な活動地域 ※該当する□に チェックしてく ださい。	☐ 市内全域 ☐ 大分中央 ☐ 大分東部 ☐ 大分南部 ☐ 南大分 ☐ 鶴崎 ☐ 大南 ☒ 植田 ☐ 大在 ☐ 坂ノ市 ☐ 佐賀関 ☐ 野津原 ☐ 明野			
実 施 時 期 実 施 場 所 実 施 内 容 (目的・経過等) ※別紙添付可	時期 (月)	実施場所	受 益 対象者数	実 施 内 容 ※目的・経過等をできるだけ詳細に
	2023 年 4 月 ～ 2024 年 3 月 31 日	太極拳	(延人数) 800 人	筋力維持・レベルアップ 51 回/年 校区公民館 60 回/年 国分寺公園
		演歌ビクス	400 人	脳トレ・筋トレ・交流 44 回/年 校区公民館
		ピラティス	150 人	深層筋トレ・バランス感覚アップ 36 回/年 校区公民館
		貯筋・スクエアステッ プ	90 人	筋トレ・脳トレ・交流 24 回/年 倶楽部ホール
		スポンジボールテニ ス	570 人	交流・レベルアップ・ 42 回/年 学校体育館
		俳句	90 人	交流・脳トレ 12 回/年 倶楽部ホール
		生け花	72 人	趣味・交流 24 回/年
		お菓子作り	55 人	趣味・交流 12 回/年
		健康マージャン	112 人	脳トレ・交流 28 回/年
使 用 し た 広 報 手 段 と そ の 効 果	☒ ホームページ ☒ チラシ、広報誌 ☐ facebook 等の SMS ☒ その他 (会員の口コミ)			
	広報の効果 ・ホームページの更新をこまめにし、広報紙も校区内全戸配布、公民館等に 置いているので、問合せが増加した。 ・ホームページを見ての問い合わせが増加し、参加者が交流を楽しみにして いる。			

活動目標の報告	会費収入、事業収入や寄付金収入等の自己収益金の拡大、参加市民等の受益対象者の増加目標に取り組んだ結果 1 自己収益（※）拡大に向けて <table><tr><td>(1) 目標としていた自己収益金の総額</td><td>1,800,000</td><td>円</td></tr><tr><td>(2) 今年度の事故収益金の総額</td><td>1,500,000</td><td>円</td></tr></table> (3) 事故収益拡大に向けた具体的な取り組み (目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策) コロナが5類に移行したが、出ていく活力が低下しているようです。 新規会員や参加者数の増加が見込めなかった。 来年度は、新規会員加入の呼びかけと事業の充実に努力していきたい。 長年継続している会員の高齢化が進み、高齢者の要望を取り入れた企画を考慮するとともに中年層対象の企画に取り組む。 2 受益対象者を増加させるための取り組み <table><tr><td>(1) 目標としていた受益対象者</td><td>2,500</td><td>人（延べ人数）</td></tr><tr><td>(2) 今年度の受益対象者数</td><td>約2,500</td><td>人（延べ人数）</td></tr></table> (3) 受益対象者数の増加に向けた具体的な取り組み (目標を達成できなかった場合は、その理由と改善策) 多種目に参加する会員が増加して、延べ人数の目標は達成しているが、新規会員の加入が見込めなかった。 中高年層に対する新規教室やイベントの開催等の企画を計画中	(1) 目標としていた自己収益金の総額	1,800,000	円	(2) 今年度の事故収益金の総額	1,500,000	円	(1) 目標としていた受益対象者	2,500	人（延べ人数）	(2) 今年度の受益対象者数	約2,500	人（延べ人数）
(1) 目標としていた自己収益金の総額	1,800,000	円											
(2) 今年度の事故収益金の総額	1,500,000	円											
(1) 目標としていた受益対象者	2,500	人（延べ人数）											
(2) 今年度の受益対象者数	約2,500	人（延べ人数）											
事業の成果	地域への効果について（対象地域にどのような効果があらわれたのかを、記入） 安定した活動が周知され、地域住民の健康寿命延長への関心も深まり参加者同士の交流が広がって多種目の教室に参加する人が増加し、情報交換も楽しみになっている。 中高齢者の体力づくり・生きがいづくりの一環となっている。 自治会や公民館等の事業にも参画することで、頼られる存在となっております。 市民への効果について（市民福祉の向上にどうつながったのかを記入） 多種目への参加や、運動を継続することにより、筋力維持・増進、交流、生きがいづくりで健康への意識向上と寿命の延長につながっている。 高齢者は特に、お互いの情報交換で、病院等の情報も入手して自身の健康状態を考えるようになっている。病院に行く回数が減ったとの声もある。 校区中心ではあるが、校区外の近隣地域からの参加者も多く本事業だけでなく「あなたが支える市民活動応援事業」の周知にも繋がっている。												
来年度に向けた課題	コロナ禍の外出自粛で、まだ引きこもりがちになっている人を気軽に参加できる居場所づくりを推進し、呼びかけていく。 参加者の高齢化が進んでいるので、高齢者に応じた企画推進と、中高齢者の参加呼びかけに力を入れていきたい。 スタッフ不足の解消												

あなたが支える市民活動応援事業補助金申請事業収支決算書

事業の名称： 中高齢者の体力維持・向上と交流の場づくり

1 【収 入】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
補助金収入	239,038	あなたが支える市民活動応援事業補助金
会 費 収 入	213,800	¥8000×3/ ¥4000×3/ ¥6000×17/ ¥3000×18/ ¥21800(年度途中入会6名)
事 業 収 入	323,000	参加料¥20,000×3/ ¥3000×87/ ¥100×20
寄附金収入	0	
保 険 料	48,500	¥1500×7/ ¥1000×38
そ の 他	28,138	一般会計より
合 計	852,476	

2 【支 出】

(単位：円)

項 目	金 額	説 明 (積算等)
報 償 費	563,000	指導者謝金 ¥4,000×36回=¥144,000(対象額¥72,000)(ピラティス) ¥3,000×79回=¥237,000((対象額¥158,000) (演歌ビクス44、生け花24、貯筋&スクエア11) ¥2,000×64回=¥128,000(対象額)(太極拳51、貯筋&スクエア13) ¥1,000×54回=¥54,000(対象額)(スポングレス42、俳句12) 【内対象額；412,000円】
旅 費	0	
消 耗 品 費	35,031	コピー用紙、インク、ボール代、封筒
燃 料 費	0	
食 糧 費	0	
印刷製本費	27,518	広報紙1回
通信運搬費	760	切手(対象外)
広 告 料	0	
保 険 料	115,417	
手数料・委託費	48,750	手数料、委託料
使用料・賃借料	62,000	公民館使用料
原 材 料 費	0	
備品購入費	0	
合 計	852,476	【対象額；700,716】

備考 補助金の交付対象となる事業に要する経費を記入してください。

なお、実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。